

発行所

麴町学園若菜同窓会
 東京都千代田区麴町3-8
 電話 03-3263-3014
 発行人 吉田 優子
 同窓会編集部
 令和6年5月1日発行

<http://kojimachigakuen-wakanadosokai.com>



SINCE 1905

会長 吉田 優子
 (昭和四九年卒)



同窓生の皆様、お元気で過ごして
 しょうか。
 平素は同窓会活動にご理解とご協
 をいただきまして厚く御礼を申し上げ
 ます。
 長かったコロナウイルス感染症との
 戦いもようやく終息しつつあります。以
 前のような日常が戻ってきたように思
 いますがまだまだ不安があるのも事実
 です。近年は予想をもしなかった事が
 起こる激しい時代になっています。新
 年のスタートに起きた石川県を中心
 した大地震は大変驚いた出来事とし
 た。同窓生の皆様の中でも被害にあわ
 れた方がいらっしやるのではないで
 しょうか。紙面を借りて、改めてお見

舞い申し上げます。

さて、若菜同窓会では一二一名の
 新会員をむかえました。若い世代の
 同窓生の皆様のご活躍を祈ってお
 ります。

麴町学園は、来年初立一二〇周年
 を迎えます。時代はどんどん変わり、
 デジタル化も急速に進み必要不可欠
 なものとなっていますが、時代は変
 わろうとも、同窓会は伝統を守りな
 がら今の時代に合った組織作りにな
 めてまいります。若菜同窓会でも、
 『そのわかな』やホームページ・
 SNS等で同窓会の情報を発信して
 おります。

また、そののわかな六十四号で掲
 載いたしました『創立一二〇周年プ
 ロジェクト』は、今年も継続中
 です。どうぞ皆様の近況や麴町学園で
 の思い出等のコメントをお寄せくだ
 さい。
 最後に、本年度の同窓会総会は五
 月二十五日(土)に開催します。ご多
 忙とは存じますが、是非ご参加くだ
 さいますようご案内申し上げます。

校長 堀口 千秋



**麴町学園
 一二〇周年に向けて**

私が校長に就任して二年が過ぎよう
 としています。集会の度に政治や経済、
 価値観や人間関係など様々な話をして
 きましたし、昨年度は中学一年生の理
 科の授業に参加することで久しぶりに
 教師としての楽しい時間を過ごすこと
 ができました。更に今年度からは「サ
 イエンス探求クラス」をスタートして
 授業担当も行い、より多くの授業に参
 加します。
 今年度から長年探究に携わってきた
 難波先生を本校に迎えて計画していた

だいている「総合的な探究の時間」がス
 タートします。この授業では何本か用意
 されたテーマごとに希望する生徒が参加
 し、ゼミ形式で調査、グループ討議、プ
 レゼンテーションなどを行う形式であ
 り、本校で培ってきた「みらい科」を更
 に進化させた内容になる予定です。その
 先駆けとして、最近では、中学一年生た
 ちは「プログラミング」を体験しました。
 自分たちが扱っているスマートフォンや
 タブレットの映像、ゲームがどのように
 作られているのか?などその一端を垣間
 見て興味津々でした。また、皆さんご存
 じの「ポッチャ」という競技をレゴで
 作ったかわいいロボットをタブレット
 で動かす「ロボッチャ」という取り組み
 を行い、ロボッチャのジャパンカップが
 本校で三月に実施される予定です。その
 様子などもホームページでお伝えしたい
 と思います。

昨年控えめに活動していた三階のルー
 フガーデンは冬の到来とともに花たちも
 勢いを無くし、睡蓮鉢のメダカもなりを
 潜めて姿を見せません。ソラマメなどの
 豆類だけはすくすくと育っています。春
 が来ればすべての命が動き始めること
 でしょう。その日を待ってまた活動を開
 始し、ガーデンの様子をホームページで
 お伝えします。

最後に麴町学園はもうすぐ一二〇周年
 を迎えようとしています。現在その準備
 を馬淵教頭が中心になって進めています
 が百年を超える本校の伝統を振り返ると
 ともに、これからの躍進にご期待くださ
 い。

理事長 坂本 久美子

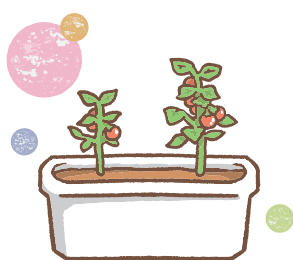


二〇二三年度の入試を終え、今年も四月に大勢の新入生を迎えられることになりました。一時期は生徒数が五〇〇人を下回る年もありましたが、教職員の熱心な努力や様々な改革・新しい取り組みを実施したこともあり、ようやく八〇〇人を超える生徒数になりました。卒業生の皆様が在校当時のことを懐かしんで帰ってくる場所を守る責任を担っている者として、大変有難く、喜ばしいことと思っております。麴町学園の今の姿については、ホームページでわかりやすく発信しておりますので、是非お時間ある時にご覧になって頂ければと思います。

ここ数年、学園が力を入れている取り組みの一つとして、「食育」があります。先日、中学生の食育の発表会がありました。三階のルーファガーデンでは、土づくりから勉強をして、プランターでトマトやカブ、レタス、

ルッコラなどの野菜を育て、作った野菜のレシピを考えたり、調理実習をしている様子や、野菜嫌いのためのレシピ、早寝・早起き・朝ごはんについての発表がありました。生きていく上で大事な「食」についてクリエイティブに発想をふくらませ、学んだことを自分たちの生活に取り入れようという姿勢は、中学生ながら頼もしく思えました。

来年、学園は二二〇周年を迎えます。デジタル書籍化も予定している記念誌の作成や式典の準備を進めています。また、在校生、教職員が長い伝統のある麴町学園に誇りを誇りに思う気持ちを強くする「プレー二二〇周年」の取り組みで記念の年を周知していくことで盛り上げていきます。一人でも多くの卒業生の方に学園へのご理解と関心を深めて頂けるようにホームページやSNSで発信をして参ります。改めて学園の環境整備などを含めた記念事業へのご支援をお願いすることになります。ご協力頂けましたら幸いです。



学園長 相川 忠洋



そののわかな 二〇二四年春

幼い頃から大学卒業まで過ごした鎌倉は多くの人々との思い出が詰まっています。私にはとてもなつかしい場所です。

その鎌倉で一月に鶴岡八幡宮に隣接した横浜国立大学付属小学校中学校のクラス会がありました。

今は観光地化した鎌倉は当時とは様子が随分変わっています。当日はその様子も知りたくて、同窓会の会場になっている大仏の近くの老舗の中華料理店までの道のりを江ノ電の長谷駅から歩いてみました。町は明るくおしゃれな飲食店や土産物屋が立ち並んでいます。江ノ電は今も単線で運行していますが、一両から三両編成に代わっていて、それでも大勢の乗客で混雑していて隔世の感を新たにしました。

集まった八十三、四歳の仲間たちは総勢二〇人、思い出話に花が咲き、二時間半はあつと言う間でした。

また慶應大学を卒業して六〇年となった今も、ゼミの仲間達と毎月決まった日に食事会をしています。なんと麴町学園の羽白参与はこの会の世話役をしてくれています。

学生時代の友人はなにもものにもかえがたい宝物ですね。

私の世代は連絡がまめな友人が多いからか、私は他にも高校、大学の同窓会、同期会に参加する機会に恵まれています。

今ではインターネットという便利なものができたので、集まりの案内、出欠、近況報告など以前ほど手間はかかりませんがそれでも人数の確認、会場の予約と世話役はなかなか大変でしょう。貴重な時間を作ってくれる幹事には心から感謝します。

さて今年も「二十歳の日」には麴町学園に卒業生が揃って帰ってきてくれました。「お帰り」「ただいま」美しく成長した皆さんに会えることはなにより喜びです。

みなさんが長い歴史を紡いできた「若菜同窓会」をしつかりと支えてくれると確信しています。

また学園は来年二二〇周年の年を迎えます。

この節目の年を機に若菜同窓会が改めて絆を強くして、次の世代もますます発展されることを期待して今後共変わらぬお力添えをお願いします。

同窓生のひろば

三年桐女クラス会しました

戸井田 真琴 (昭和四九年卒)

令和五年の夏は暑くて長くて中々秋を感じる事ができなかったのですが、十一月も末になり秋を通りこして冬の景色へと。

私達、昭和四十九年三月卒業の桐組は二年に一度クラス会をしていました。

前回令和一年にクラス会をして楽しいひとときを過ごし「次回またね」と散会、ところが思わぬコロナ禍に突入、今回四年ぶりにクラス会を開くことができました。

コロナで行動制限されていた間に色々事情を抱え、参加は九名でしたが皆元気な顔で集いました。幹事さんが以前グループLINEを作ってくださって、折にふれLINEを通してお互いの無事を喜ぶこともできました。

皆様それぞれ忙しいのでリアルタイムで参加できなくても読むだけで元気がもたえます。

昔では考えられなかったことです。

私は一昨年三月末に約二十八



年続けてきた保育士補助の仕事を辞め、五月初めに四十年以上一緒に暮らしてきた姑を看取り、九月には十年居た愛犬と別れ、大きな喪失感の中でクラス会に参加しました。

卒業して五十年、学園生活中にはあまり言葉を交わすことのなかった人とも月日が経って話をしてみると、いろいろなことが分かってきました。

若さゆえの色眼鏡で見ていたこと、知らなかったこと等々。

皆さんの地に足を着けた生活に、仕事に、介護に、看護に、子守りにと奮闘している姿に刺激を受け、令和六年はまた新たに何かを始めようと模索し始めました。

さあ何をしようか？

今までできなかった事、したかった事、しなければならぬ事のリスト作りから始めてみようか。

いくつになっても、心身共に元気ならば何時でも、何処でも、何でもできると。

前を向いて一歩を踏み出そうと思います。

次回のクラス会が今から楽しみですね。LINEもね。

お便り いただきました

春たけなわの頃となり、ますますご隆盛のごこと存じます。

母 今村明子 (旧姓前田明子 昭和34年3月卒業) が、令和3年8月8日に腸閉塞のため亡くなりました。

母の遺品を整理していて、同窓会のお手紙を見つけて、この度はがきを書かせていただきました。

母から麴町学園での楽しい学生生活の話は良く聞いておりました。麴町学園時代のアルバムも出てきて、いつも笑顔の写真に、戦後間もない時期で大変な時代だったのに、精一杯母も頑張って毎日過ごしていたのだと亡き母を偲んでいる毎日です。大変お世話になりました。ありがとうございました。

石永 由起子

65歳になったの再会

鳥光 順子 (昭和五二年卒)

六〇歳になるのを記念して、昭和四十六年度中学校入学同期の「葵会」を作った。

毎年の組替えで三年時には竹組だったか菊組だったか分からなくなるほどの濃厚で楽しい時間を過ごした仲間。

英語の山田先生や理科の今井先生や体育の今丸先生の授業の話。三年生の京都の修学旅行では、比叡山で初雪が降り一面が白く綺麗だったこと、京懐石美濃吉で昼食をしたこと……思い出話は盛り上がり皆で二次会へ。

三年間のコロナ禍が明けて、初めてLINE開催通知を試み、前回同様一八名の参加となった。

次々に楽しい出来事が語られる「葵会」は、次年から毎年開催することになった。



葵祭

2023年9月30日(土)

久しぶりに母校に来てうれしかったです。レジ、販売、楽しかったです。
大館実和【令和5年卒】

久々に来ましたが、学校の活気あふれる姿を見られてこちらも元気を頂きました。同窓会の売場のお仕事をさせて頂きました。コーヒーが一杯ずつ売れていくのがやりがいを感じられました。

小原由香【平成20年卒】

久しぶりに麴町に戻ってきて、高校生活を思い出しました。葵祭に卒業生として参加することができて楽しかったです。

矢代美羽【令和5年卒】

久しぶりに学校に来れたので嬉しかったです。たくさんの人に来て買って頂いて先生方にも会えて楽しかったです。

上原珠里【令和5年卒】

久々に母校に来て楽しかったです。

村田結菜【令和5年卒】



中学生の頃をおもいだしてなつかしく思えた。 寺井海結【令和元年卒】

久しぶりに学校に来て楽しかったです。明日もがんばりたいと思います。
佐藤那海【令和4年卒】

麴町学園を卒業してもつながりを感じることができて嬉しかったです。また、大先輩の方とそれぞれのクラス名など思い出話ができるのも、麴町学園ならではの思い出でした。このような貴重な機会を頂き有難うございました。今後ともよろしくお願い致します。
外島詩織【令和5年卒】



久々に母校に来られてとても楽しかったです。シフト交換制にしたら、学園祭をもっと周れたのにと感じました。
本橋愛梨【令和5年卒】



2024年イベント情報

体育祭

開催日 6月25日(火)
会場 東京体育館(最寄駅 千駄ヶ谷駅)

学園祭(葵祭)

開催日 9月28日(土)9月29日(日)

※行事予定は変更する場合があります。
詳細は、学園またはホームページにてご確認ください。

若菜同窓会食堂





葵祭

2023年10月1日(日)

高校ではコロナ禍での葵祭だったので、コロナ前の葵祭に戻っていて楽しかったです。ありがとうございました。 矢代美羽【令和5年卒】

2日間の文化祭を通して積極的に自ら動くことができました。たくさんの方が買いに来てくれて嬉しかったです^_^。

本橋愛梨【令和5年卒】

日曜日だったので1日目よりもたくさんの方がいてとても早く売り切れたので嬉しかったです。来年もお手伝いしたいです。

上原珠里【令和5年卒】

水泳部などの人気講演に行くことができうれしかった。全体的に卒業生に向けてメッセージがあり、あたたかかった。

寺井海結【令和元年卒】

2日間有難うございました。最初は、レジ会計の作業をやるのが初めてだったので、覚つかない感じでしたが、徐々に慣れることができました。このような機会を頂きまして有難うございました。今後ともよろしくお願い致します。

外島詩織【令和5年卒】



体育祭

2023年6月20日(火)

於：エスフォルタアリーナ八王子



『成人の集い』

生徒代表 鹿谷 杏奈

二〇二四年一月八日、成人の日に二年振りに集うことができました。卒業以来一度も会っていない友達も少なくなき、みんながどんな大人になっているのかワクワクしながら成人の日を迎えました。

五〇人近くの卒業生が集まり、みんな思い思いの振袖や晴れ着など素敵なスタイルで来てくれました。どの子のスタイルもそれぞれの個性が輝く素敵なもので、制服を着ていたあの頃よりもずっと素敵な大人に成長しているように感じました。

そんな新成人で溢れかえるカフェテリアは、華が咲いたかのように色鮮やかでお花畑のような素敵な空間でした。私たちの最後の体育祭のスローガン「桜梅桃李」を再現したかのように個性に溢れ、そして互いに個性を尊重し合う空間に心が温まりました。意識しなくても個性を大事にできているのは麴町生らしさだと改めて感じるようになりました。

久々の団欒では、みんな大人になったようだけれど、話してみるとあの頃のままだよ。卒業してからの二年間という時の長さを感じさせない空気が心地よく、麴町生としてみんなに出会えたことを心から嬉しく思いました。当日は残念ながら来られなかった子もいま



した、中には異国の地で留学を頑張っている子もいました。時差があるにも関わらず電話越しにみんなの晴れ姿を喜んでくれ、帰ってきたらまた集まろうという約束もできました。みんなそれぞれの道で頑張っているというところに活力をもらいました。

そして、恩師である先生方もたくさん来てくださいました。私たちの個性溢れる晴れ姿をにこやかにあなたがかく見守って下さり、我が家に帰った安心感がありました。

私たちが中高生だったころ、晴れ着を着て母校に帰ってくる卒業生の先輩をみてまだまだ遠い話だなと思ってたのに、卒業式の日に次みんなまで会えるのは二年後かまだまだ先だなと思っていたのに、想像よりもはるか早くその日を迎えたなというのが私の気持ちです。それだけ充実した毎日を送れていたということですかね、他のみんなもそうです。

この成人の集いを通してあらためて麴町学園ですごした日々の尊さや温かさを感じることができました。このような機会を提供してくださった麴町学園、そして若菜同窓会のみなさん本当にありがとうございます。

またいつか、ひとまわり成長したみんなと集まってあの頃のように笑い合うのを楽しみにしています。

『二十歳の集い』

二〇二二年度高校三年学年主任 野坂 雄介

麴町学園を飛び立った私たち自慢の卒業生が、二〇二四年一月八日に止まり木で羽根を休める鳥のように、古巣である学び舎に戻ってきました。しかし、彼女たちは長旅の疲れを回復するためではなく、この地を飛び立った後の誇らしい軌跡を自慢しに戻ってきたみたいでした。中には、異国の地で活躍している姿をスマートフォンで報告してくれる人も複数いました。

「便りが無いのがよい便り」などと世間では言いますが、やはり便りがあるのが一番です。遠慮しなくていいのに……。二十歳の集いみたいな日はこんななんぼあってもいいですからね（漫才師風）。我々はいつでも待っています。世間話でもいいから、いつでも学校に連絡しなさい（笑い）。真面目な話をします。二十歳になった卒業生を見ると、保護者の方の姿も思い出されます。我々とタッグを組んで、彼女たちの成長を見守ったあの保護者の皆様です。娘さんの二十歳おめでとうございます。現在のお嬢様から麴町学園の聡明端正は見えてきますか？ 卒業式で「麴町を懐かしく思ったら、お嬢様を見てください。お嬢様の中には聡明端正があふれています」と話をさせていただきました。今もそうであれば嬉しいと思っています。二十歳の集いは保護者の皆様のお祝いの日でもありますね。

最後に、このような催しを企画してくださり、同窓会の皆様には感謝しかありません。彼女たちはあるお店のカツサンドをたくさん食べておりました。いつか、この子たちも皆様と一緒に同窓会で活躍することを祈っています。

突撃インタビュー!!

同窓会3年目の
ナガシマが伺います!

同窓会活動3年目のナガシマ（以下・ナ）が、麴町学園に関わる方にインタビューさせていただくコーナー。今回は今年の3月に卒業し、OG1年生となったばかりの大野真緒さん（以下・大）と、高校3年生の学年主任で見守ってきた河越先生（以下・河）にインタビューさせていただきました!

河（ナガシマに）大野さん、実は航空操縦学科という特殊な学科に進学するんですよ

ナ…え!そ、それは…もしかして、朝ドラでも話題になつていた、パイロットになるための学科ですか?

大…そうですね!小さい頃からパイロットになりたくて、その夢を叶えるために、航空操縦学科がある大学を受験し、合格しました!

ナ…それは凄い!まさに夢への第一歩に向かって羽ばたくということですね!!



—麴町を選んだ理由はなんだったんですか?小学生の時の気持ちとしてはなにが決めてでしたか?大…小学生の時の記憶ですが、校舎が綺麗だったのと、ここだったら英語の力が身につくかも、思ったのが決め手だったと思います。

実は、三重県・四日市市に住んでいたのですが、小学校の時にパイロットの夢を叶えるために英語を頑張らないといけないとは思っていたのですが、周りにはその環境がなかったのです。それで東京の中学校を受験しようと思ひ、学校

を選んでいく中で、英語に力を入れていくという点で自分の夢に近づけようだなと思ひ、選びました。

また、学校見学に来た際に、先生に学校の魅力聞いたところ、「生徒と距離が近いところだ」と回答していてそれも決め手になりました。

ナ…六年間通つてどうでしたか?

大…英語の力がついたのは勿論ですが、何より、相談できる大人が近くにいたことが支えになりました。生徒会の活動を通してですが、先生との距離が近いので、安心して学園生活を送ることができました。

—お互いの印象はどうでしたか?

河…よく出来た真面目でいい子だなと。それが鼻につかない真っ直ぐさを持っていました。

大…私は、中学一年生で学年主任としていたときは、ものすごく怖い人だなと(笑)

オーラがあるんですね、独特の。でも中三の時に、担任を受けてもらうことがあり、一年間一緒に過ごして、すごく愛情のある方なんだなと感じることができました。

ナ…そうなんです!先生は愛情が深い方なんです!わかります!

河…褒められた(笑)私は久しぶりに担任が持てたことが嬉しかったけど、コロナ禍でリモート

での交流になつていたので、そこがもどかしかった記憶があるな。オリジナルの日誌を作つて、精神的なサポートを積極的に関わりをもつていくことをとにかく考えていた。

大…日誌!ありましたね!先生が色々と考えてく

ださつていたことが伝わりました。

—河越先生が、大野さんが立候補した時の手描きのポスターを持ってきてくださいました。

大…凄い!取つててくれてるんですね!
ナ…捨てないでいるところが、河越先生っぽいですね!

私の印象でもありますが、河越先生はいかなる状況であつたとしてもなにか、なにが自分にはできるかな?この状況をどう楽しもうか?といった思考があるのが、大人として社会人として尊敬しています。熱い女なんです(笑)

河…そう感じているのだとしたら、今までいた麴町の先生がそうだったからかな。

今まで仕事してきた先生方から受け取つた部分だと思う。



—コロナ禍での生徒会活動はどのようにされていましたか?

大…元の行事を体験したことのない子達に、「元の状態」を体験して欲しいと思ひ、活動していただきました。

ナ…まさに、未曾有の事態と元に戻るときとつなぐ世代だったわけですね。大変な中でも、麴町の伝統をつないで元に戻してくれてよかつたと思ひます。

ナ…出身が三重県の四日市市ですが、麴町は第二の故郷になりましたか?

大…勿論です!麴町の校舎そのものがふるさとです!また折に触れて繋がれたらと思ひます!

大野さんのパイロットの夢が叶えば、麴町第一号となるわけで、是非、夢に向かって突き進んでもらいたいですね!(目指せ!麴町のアメリカ・エアハート!)

夢に突き進む卒業生の皆さんに、同窓会からも最大のエールを送ります!

同窓会 NEWS



本年4月より卒業生のための茶道教室が再開します。基礎から丁寧にお教えいたします。指導して下さるのは、現在も生徒のみなさんに茶道を指導している隅田先生（裏千家）です。

日時
第2・4土曜日
10時30分～12時
13時～15時



場所
麴町学園作法室（地下1階）

会費
1回2500円（毎回前回午前中までの申し込み制）

対象

・麴町学園卒業生ならどなたでも歓迎です
・以前通われていた方（ブランクOK）
・茶道や日本文化に興味がある方
など、広く歓迎しております。家事や育児の合間や、仕事がない休日に心のゆとりを取り戻しに来ませんか？ ご参加をお待ちしています。

<申し込み方法>

下記QRコードのお申し込みフォームか、麴町学園若菜同窓会ホームページの「お問い合わせフォーム」で受け付けています。随時受け付けておりますので奮ってご参加ください！

お申し込みフォーム→



お申し込みの際は、下記をご記載ください。

- ・氏名（旧姓）
- ・卒業年
- ・折り返しの連絡先（電話番号&メールアドレス）

皆様のご参加をお待ちしております。

同窓会開催のお知らせ

『そののわかな』64号でお知らせしました**昭和40年・昭和49年卒業生の同窓会**を2025年11月に開催予定です。来年個別にお便りをお送りします。転居された方は、住所変更をお忘れなく！

- 【幹事】** ・昭和40年卒業 後藤・宗近
・昭和49年卒業 松尾・吉田

梅組 飯島良治先生
葵組 櫻木 哲先生
出席して下さいます。



同窓生訪問

昨年『そののわかな』へご投稿くださいました武田久美子さんとお会いし、学校時代のお話や、卒業後も親交のある島田先生（音楽）との話などを教えていただきました。（昭和30年卒）



同窓生のお店訪問



▲ぬま田海苔店
ぬま田海苔 沼田孝枝さん（昭和41年卒）を訪問しました。1937年創業。有明海で収穫された希少な初摘み海苔を販売しています。浅草合羽橋本店 台東区西浅草7-7-2



“同窓生訪問”募集中です!!
ご連絡お待ちしております。

同窓会のいちねん

4月 入学式参列



5月 若菜同窓会総会



6月 体育祭見学

観劇“女の子たち風船爆弾をつくる”

戦時下の有楽町、銀座周辺で女学生たちも駆り出された学徒動員。工場と化した劇場で作られた風船爆弾をテーマに、過去の歴史を現代の問題へと繋げる作品。麴町高等女学校の女学生も、第一工場となった東京宝塚劇場へ学徒動員されました。



7月 観劇“野村幻雪三回忌追善会”



観世流シテ方の能楽師で人間国宝の野村幻雪さんを忍ぶ舞台でした。奥様の野村信美さんは、麴町学園の卒業生です。

9月

葵祭

入場制限無しでの開催で、多くの卒業生が来校しました。

10月

バス旅行

日光の紅葉と三大名瀑めぐり



12月

大築家お墓参り



1月

二十歳の集い

同窓会より軽食・飲み物を提供しました。

3月

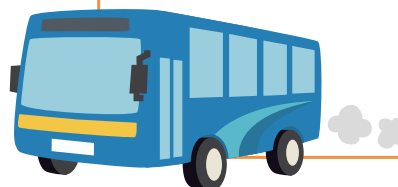
卒業式参列

同窓会より卒業生へ花束のプレゼント
昨年の卒業生が花束贈呈をしました。



秋のバスツアー開催予定！！

10月ごろ開催予定です。HPをチェックしてください。



ご希望の方には個別にご連絡を差し上げますので、HPまたは、事務局までお知らせください。



\\ はじめました! //

リアルタイムな投稿や、定期的な配信を画像と共に発信するツールとして、Instagram(インスタグラム)というアプリが流行しています。

若菜同窓会でも新しいカタチでの繋がりを目指して、インスタグラムを開始しました!

同窓会の活動やお知らせをリアルタイムで発信していきたいと考えています。

また、“想い出話”も共有できたらとも考えていますので、「今」と「昔」をいい形で繋がられたらと考えています。皆様の「いいね!」と「フォロー」をお待ちしております。

※「らくらくスマートフォン4」(2017年2月発売)以降の機種からインスタグラムを利用できるようになっているとのことです。Instagramのアプリは無料でダウンロード、または閲覧できます。

制作のウラ(裏)話 麴町学園インスタグラムの制作ウラ(裏)話を、配信している人(以下:麴)に聞きました!

使用ソフト: Canva(キャンバ)

撮影機材: デジカメのみ

Q 配信はどのような流れで行っていますか?

麴 配信の流れは、数人で内容を決めています。2週間先の学校のスケジュールを見て、写真撮影し、専用ソフトで編集・配信しています。通常の配信に加えてストーリーズやリールの作成もするので、写真撮影や本文の作成などは数人と担当を分けていますが、最終的には1人で監修し、統一感がある配信を心がけています。本当は、実際に見られる画面に近いスマホで撮影できたらいいんですが、生徒の手前、学校内をスマホを持ってフラフラすることもできないので(笑)

Q 一番注目して欲しいポイントはありますか?

麴 “タイトル”と、“配信の回数”に注目していただければ嬉しいです。配信内容は、ある程度決まった型で構成していますが、タイトルは毎回考えています。

また、見られるための工夫としてこまめに配信することを意識しています。

Q 一番反応があった投稿はありますか?

麴 (インスタに出演したいと希望する)生徒と一緒に作成した「30秒で学校生活を完了させる」動画です。岡山の学校がTikTokに上げた内容を麴町風にアレンジして投稿したら73万回も再生されていました。

一見、簡単そうに見える動画の裏側は片手間ではできないことだらけとのことでした。

「今」の麴町を覗いてみたくなったら、インスタがオススメです!



【麴町学園インスタグラム【アカウント】@kojimachi_gakuen_girls】

こちらの QR コードを読み込んでいただくと Instagram の麴町学園女子のフロントページにつながります

★ミニ情報★Googlemap(グーグルマップ)の360°ストリートビューにて新校舎見学ができます!

方法: Googlemap で検索 地図上で「麴町学園女子学園」と検索し、右下に表示されるストリートビューの人型を地図上にドラッグすると校内見学ができちゃいます!

【若菜同窓会公式インスタグラムを開始しました!【アカウント】@wakanadousoukai】



3月より投稿をスタートしましております!

不定期での更新ではありますが、配信を続けていき、新しい形で繋がりを持てたらと考えています。

現在までに投稿している記事もありますので、是非、ご覧になっていただければと思います。

- ・卒業式の様子
- ・卒業生のための茶道教室のお知らせ
- ・寄附の御礼とお願い
- ・校歌について

▲こちらの QR コードを読み込んでいただくと Instagram の同窓会アカウントのプロフィールページにつながります。



Active English Program

麴町学園の卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか？英語科の特別顧問を務めております安河内哲也です。本日は、麴町学園における英語教育の取り組み、「Active English Program」についてお伝えします。

このプログラムは、従来の日本式英語教育と異なり、生徒たちが英語を積極的かつ自発的に学び、使用することを核としています。教師が一方的に知識を提供するのではなく、生徒自らが英語を駆使してコミュニケーションを取りながら学習するスタイルを重んじています。

ICTの活用により、視覚的、聴覚的に英語を学び、英語学習のモチベーションを高める試みも行っています。英語学習の肝は「音を使う」ことにあり、生徒たちは耳と口を用いた学習に励んでいます。

当プログラムでは、教師間の協力も大きな特徴の一つです。英語科のチームとして教師同士が連携し、授業内容や教材の共有、教育方法の改善に取り組んでいます。特に、先輩教師が新任教師を支援する体制を重要視しています。

生成AIの登場により、世界の教育環境は大きく変わろうとしています。100年以上前に果敢に女子教育を始めた本校の創立者は、社会の変化をいち早く捉えた時代のイノベーターでした。その精神を受け継ぎ、英語科は英語教育のイノベーションを捉え続けています。

麴町学園は、Active English Programを通じて、生徒たちがグローバル社会で活躍できる力を身につけるよう努力しています。単に進学のためだけでなく、生徒たちが世界に羽ばたくための土台を築いていくことが、私たちの使命です。

皆様の変わらぬご支援とご激励をお願いいたします。



安河内 哲也
麴町学園 英語科
特別顧問

令和5年度 大学合格者

| (私立大学) | |
|---------|---|
| 亜細亜大学 | 1 |
| 跡見学園女子大 | 2 |
| 桜美林大 | 1 |
| 大妻女子大 | 5 |
| 学習院女子大 | 3 |
| 神奈川大 | 3 |
| 神奈川工科大 | 1 |
| 京都産業大 | 3 |
| 共立女子大 | 5 |
| 國學院大 | 1 |
| 埼玉学園大 | 1 |
| 順天堂大 | 2 |
| 昭和女子大 | 2 |
| 昭和大 | 3 |
| 女子美大 | 5 |
| 成蹊大 | 1 |
| 成城大 | 4 |
| 聖心女子大 | 1 |
| 清泉女子大 | 3 |
| 玉川大 | 1 |
| 千葉工大 | 1 |
| 中央大 | 1 |

| (私立大学) | |
|---------|----|
| 津田塾大 | 1 |
| 帝京科学大 | 1 |
| 帝京大 | 3 |
| 東海大 | 1 |
| 東京家政大 | 1 |
| 東京工科大 | 3 |
| 東京工芸大 | 1 |
| 東京都市大 | 2 |
| 東京農業大 | 3 |
| 東京福祉大 | 1 |
| 東京保険医職大 | 1 |
| 東都大 | 2 |
| 東邦大 | 2 |
| 東洋大 | 52 |
| 獨協大 | 3 |
| 二松学舎大 | 2 |
| 日本大 | 2 |
| 日本女子大 | 1 |
| 日本女子体育大 | 1 |
| 日本薬科大 | 1 |
| 文化学園大 | 1 |
| 文京学院大 | 1 |

| (私立大学) | |
|--------|---|
| 法政大 | 2 |
| 武蔵大 | 1 |
| 武蔵野大 | 3 |
| 明海大 | 1 |
| 明治大 | 1 |
| 明治学院大 | 3 |
| 目白大 | 1 |
| 立教大 | 4 |
| 和洋女子大 | 1 |

| (短期大学) | |
|--------|---|
| 東京家政短大 | 1 |

| (企業) | |
|-----------|---|
| 新京成電鉄株式会社 | 1 |

| (専門学校) | |
|----------------------|---|
| デジタルアーツ東京 | 1 |
| 日本医学柔整鍼灸専門学校 | 1 |
| 日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパス | 1 |
| コーセー美容専門学校 | 1 |
| 日本リハビリテーション専門学校 | 1 |
| 東京新宿メディカルセンター専門学校 | 1 |
| 日本外国語専門学校 | 1 |
| 都立荏原看護専門学校 | 1 |
| 山手調理製菓専門学校 | 1 |

| (海外) | |
|------------------------------------|---|
| Cardiff University | 1 |
| City, University of London | 1 |
| Manchester Metropolitan University | 2 |
| Newcastle University | 1 |
| Queen's University Belfast | 2 |
| San Francisco State University | 1 |
| The University of Sydney | 1 |
| University College Dublin | 1 |
| University of Bristol | 1 |
| University of East Anglia | 3 |
| University of Exeter | 2 |
| University of Stirling | 1 |

【同窓会事務局より】

■総会のお知らせ

日時 令和6年5月25日(土) 午前11時より
場所 麴町学園にて(受付10時30分より)
※変更があるかもしれません。出席される方は、ホームページまたは学校事務室へお問合せの上、ご来校ください。
(出席の方は事前にご一報いただけますと幸いです)

■通信費等ご寄付の御礼

皆様には、同窓会にご支援・ご寄付を賜り、厚く御礼申し上げます。
令和5年度のご寄付は
473,626円でした。
賜りましたご厚志は同窓会活動のために有効に活用させて頂きます。
引き続き、同窓会にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

配送方法変更と通信費等ご寄付のお願い

ヤマト運輸のメール便廃止に伴い、本年度は、郵送にさせていただきました。
発送費その他の値上がりにより、従来の通信費ご寄付ではまかないきれなくなっております。会報発行・同窓会活動を継続していくために、通信費・活動費のご寄付をいただくと幸いです。
同窓会会員の皆様には、引き続きご理解をいただき、ご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

■住所・氏名の変更

住所・氏名の変更は、同窓会事務局へご連絡ください。(旧姓・卒業年・住所を必ずお知らせください)。
ホームページからも受け付けております。

創立120周年プロジェクト

麴町学園は、来年2025年に創立120周年を迎えます。
若菜同窓会では、「そののわかな66号」<創立120周年記念号>に広く皆様からの原稿を募集しております。恩師や学生時代の思い出、近況報告、お仕事、趣味のお話など、内容は自由です。ご姉妹、親子、親戚で通われた方のエピソードなど大歓迎です。動画でのメッセージも受け付けています。
麴町学園同窓会ホームページのお問い合わせフォームから、又は同窓会事務局まで、郵送にて。

麴町学園同窓会事務局

〒102-0083 千代田区麴町3-8 麴町学園若菜同窓会事務局
電話：03-3263-3014 | FAX：03-3265-8777
<http://kojimachigakuen-wakanadosoukai.com>



HP



twitter



Facebook

編集後記

2024年元旦、能登地方を震源とする地震が起き、甚大な被害がありました。日を追うごとに惨状が明らかになり、悲しみに胸が痛みました。

同窓生のなかに、又関係者の中で被災された方がいらしたら心よりお見舞い申し上げます。発災から4ヶ月、一日も早い復興を祈らずにはられません。

今、新緑の季節を迎えています。葉の水々しさに力強い生命を感じます。中学新1年生の皆様そして在校生の方々にとって学園が心地良い学びの場、生活の場であるよう願っています。

同窓生の皆様の月々、日々が安全安穏であり続けてほしいと念じます。

学園の創立120周年を目指し、健康に留意して集いましょうね！ (編集部)

麴町学園同窓会事務局

総会のお問合せ、住所・氏名等変更は同窓会事務局(学園事務室)へ

電話：03-3263-3014

FAX：03-3265-8777

<http://kojimachigakuen-wakanadosoukai.com>



HP



twitter



Facebook

令和4年度決算報告 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入の部

| 科目 | 4年度決算 | 摘要 |
|--------|-----------|-------------|
| 前年度繰越金 | 1,478,597 | |
| 同窓会入会金 | 1,703,000 | 13,000×131名 |
| 寄付金 | 724,599 | 通信費・学園祭他 |
| 雑収入 | 8 | 利息 |
| 合計 | 3,906,204 | |

支出の部

| 科目 | 4年度決算 | 摘要 |
|-------------|-----------|-------------------------------|
| 「そののわかな」発行費 | 1,009,030 | 印刷代(会報63号・封筒・振込用紙)・発送費用・振込手数料 |
| 活動費 | 103,704 | 学校見学児童へのプレゼント代・二十歳の集い他 |
| 通信費 | 26,750 | ホームページ・切手・はがき |
| 慶弔費 | 93,240 | お香典・学校式典等 |
| 会議費 | 31,404 | 理事会等 |
| 卒業式記念品 | 81,500 | お花のクッキー@500×163 |
| 消耗品費 | 4,572 | 封筒・USB他 |
| 学園祭 | 47,993 | 学園祭収支不足分 |
| 事業積立金 | 532,874 | ゆうちょ定期預金へ |
| 合計 | 1,931,067 | |
| 次年度繰越金 | 1,975,137 | |
| 支出合計 | 1,931,067 | |